

危険物新聞

第 474 号

発行所 財団法人 大阪府危険物安全協会
編集 松 村 光 惟
発行人

大阪市西区新町1丁目5-7
四つ橋ビル
TEL (531) 9717・5910
定 価 1 部 60 円

平成 5 年度 全国危険物安全大会

鴻野理事長、石橋理事

危険物保安功労者として

長官表彰受賞

消防庁、財団法人危険物安全協会では全国危険物安全大会を6月7日、東京・スクワール麹町において午後2時より開催した。

大会は消防庁浅野長官、安藤危険物課長、全危協福島理事長をはじめ、多数の来賓と関係者等約350名出席のもと開催された。

式典は消防庁長官表彰、危険物安全週間推進キャンペーン標語最優秀作品及び優秀作品応募者表彰及び安全大会宣言が行なわれ、続いて井上威恭埼玉工業大学名誉教授の記念講演「危険物安全対策へ安全工学からアプローチ」があり終了した。

引き続き5時より懇親会に移り、なごやかな雰囲気のうち7時すぎに散会した。

なお、当日、消防庁長官表彰の栄に輝いた危険物保安功労者並びに優良危険物関係事業所は次のとおりで、大阪府からは鴻野真太郎本会理事長、石橋總太郎本会理事、関西電力堺港発電所が受賞の栄に輝いた。

〔消防庁長官表彰〕

■危険物保安功労者

- ▷山崎源一郎 (北海道危安連理事)
- ▷河邊 舜一 ()
- ▷皆川 博 (秋田県危安協理事)
- ▷鈴木 幹雄 (福島県危安連理事)
- ▷小栗 熊雄 (群馬県危安連理事)
- ▷矢口 武司 (埼玉県危安連監事)
- ▷長野正三郎 (千葉県危安連監事)
- ▷小清水幾三 (丸の内危安研部会長)
- ▷熊倉 俊輔 (足立危安協会長)
- ▷丸山 一郎 (新潟県危安協代議員)



全国危険物安全大会 (東京都)

- ▷新田嗣治朗 (富山市危安協副会長)
- ▷福田 豊 (静岡県危安連副会長)
- ▷鈴木 文雄 (静岡県危安連監事)
- ▷稲葉 務 (愛知県危安連副会長)
- ▷杉山 公甫 (京都府危安連理事)
- ▷鴻野真太郎 (大阪府危安協理事長)
- ▷石橋總太郎 (大阪府危安協理事)
- ▷廣芝 茂利 (兵庫県危安協理事)
- ▷内芝傳四郎 ()
- ▷少名古武雄 (奈良県危安連理事)
- ▷仁野 智雄 (愛媛県危安連理事)
- ▷岩崎 三次 (福岡県危安協理事)
- ▷佐竹 正光 (大分県危安協理事)
- ▷植松 孝 (宮崎県危安協会長)
- ▷田村 勝則 (全国石油商連専務理事)
- ▷山崎 孚 (東北電力堺秋田発電所技術課係長)

■危険物保安功労団体

- ▷気仙沼・本吉地区危険物安全協会 (宮城県)
- ▷高島町危険物安全協会 (山形県)
- ▷刈谷市危険物安全協会 (愛知県)
- ▷高梁地域危険物安全協会 (岡山県)

■優良危険物関係事業所

- ▷日鐵セメント㈱ ▷中川石油㈱ ▷日立融油㈱ ▷日本石油㈱宇都宮油槽所 ▷大正製薬㈱大宮工場 ▷㈱高見商

店 ▷三菱ガス化学㈱東京工場 ▷㈱マツヤ ▷㈱日鉱共
石金沢油槽所 ▷福井石油備蓄㈱福井事業所 ▷昭和シェ
ル石油㈱松本油槽所 ▷ポリプラスチック㈱富士工場
▷㈱INAX ▷日本合成ゴム㈱四日市工場 ▷積水化成
品工業㈱滋賀工場 ▷関西電力㈱堺港発電所 ▷日本石油
㈱神戸油槽所 ▷三菱レイヨン㈱大竹事業所 ▷協和醗酵
工業㈱防府工場 ▷モービル石油㈱佐世保油槽所 ▷メル
シャン㈱八代工場 ▷旭化成工業㈱千葉工場 ▷協和油化
㈱四日市工場 ▷大日本インキ化学工業㈱美川工場 ▷東

レ㈱三島工場 ▷中国電力㈱岩国発電所

【全危協理事長表彰】(大阪府関係)

なお、当日行なわれた(財)全国危険物安全協会理事長表彰
では、本会の関係は次のとおりである。

■危険物保安功労者表彰

▷小西信一郎(大阪市危安協理事)
▷有地 重雄(泉佐野市火予協会長)
▷岸部 賢司(泉大津市火予協会長)

平成5年度 大阪府

危険物安全大会開催

6月18日(金)、KKRホテル大阪で

大阪府並びに(財)大阪府危険物安全協会主催、大阪府下消
防長会協賛のもと、第3回大阪府危険物安全大会が6月18
日(金)、大阪市内のKKRホテル大阪「銀河の間」におい
て開催した。

この大会は、大阪府危険物安全月間のメイン行事として
浅野消防庁長官を迎え、府下の消防関係者及び危険物事業
所関係者、府民など約350名あまりの参加者があり、盛大
に開催した。

式典は1時30分に開催し、中川大阪府知事の式辞のあと
優良危険物関係事業所14社、優良危険物取扱者4名、危険
物保安功労団体3団体、危険物保安功労者4名にそれぞれ
大阪府知事の感謝状が送られた。

引き続き(財)大阪府危険物安全協会理事長表彰が行われ、優
良危険物事業所23社、優良会員事業所6社、優良危険物取
扱者2名に表彰状が、功労役員3名に感謝状が送られ、
第13回危険物安全管理に関する論文優秀賞の表彰が行なわ
れた。

次いで、浅野消防庁長官並びに新堂大阪府下消防長会々
長の祝辞があり、鴻野当協会理事長の閉会の辞で第1部式
典の部を終了した。

第2部は、安藤消防庁危険物規制課長より「危険物行政
の諸問題について」の記念講演をいただき、また、アトラ
クションとしてゼンジー北京氏による手品が行なわれ午後
4時頃盛會裡に終了した。

【大阪府知事感謝状】

■優良危険物関係事業所

▷ミリオンペイント㈱(大阪) ▷三井造船㈱大阪事業所
(大阪) ▷昭和化工㈱吹田工場(吹田) ▷オートタイ
ヤ㈱(泉大津) ▷松下電子工業㈱(高槻) ▷住友製薬

㈱生産本部茨木工場(茨木) ▷光洋熱処理㈱(八尾)
▷山崎製パン㈱大阪第二工場(松原) ▷㈱中北製作所
(大東) ▷大日精化工業㈱大阪製造事業所(東大阪)
▷扶桑化学工業㈱堺工場(堺高石) ▷三洋電機㈱空調冷
機事業本部冷凍機事業部(守口門真) ▷東洋インキ製造
㈱寝屋川工場(枚方寝屋川) ▷サントリー㈱道明寺工場
(柏原羽曳野藤井寺)

■優良危険物取扱者

▷高橋實(大倉油研㈱) ▷熱田宏一(日平石油㈱) ▷
高崎義二(大阪ローリー運輸㈱) ▷伊藤富雄(日本石油
㈱大阪油槽所)

■危険物保安功労団体

▷豊中防火安全協会 ▷貝塚市火災予防協会 ▷摂津市防
火安全協会

■危険物保安功労者

▷野口市三(大阪市旭危険物防火研究会会長) ▷藤本好
夫(岸和田市火災予防協会副会長) ▷山内利彦(河内長
野市危険物取扱者部会副会長) ▷山田誠宏(大阪府危
険物安全協会理事)

【(財)大阪府危険物安全協会理事長表彰】

■優良危険物事業所

▷塩野義製薬㈱研究所(大阪) ▷米山薬品工業㈱(大阪)
▷善油産業㈱(大阪) ▷小野薬品工業㈱城東工場(大阪)
▷信和アルコール産業㈱大阪支店(大阪) ▷丸一銅管㈱
大阪工場(大阪) ▷大日本製薬㈱総合研究所(吹田)
▷深喜毛織㈱(泉大津)▷阪急バス㈱茨木営業所(茨木)
▷谷村石油㈱(八尾) ▷松本興産㈱(八尾) ▷㈱共和
泉佐野工場(泉佐野) ▷㈱椿本カスタムチエン(大東)
▷㈱ダイドー(箕面) ▷大三化成㈱(東大阪) ▷徳庵
橋サービスステーション(東大阪) ▷㈱金谷興業(四條
畷) ▷北村石油㈱(交野) ▷日新商事㈱大阪支店金岡
サービスステーション(堺高石) ▷大阪ダイヤモンド工
業㈱(堺高石) ▷日本生命保険相互会社ニッセイ泉北コ
ンピューターセンター(堺高石) ▷大阪ガス㈱泉北製造
所第一工場(堺高石) ▷ハリマ石油㈱(守口門真)

■優良会員事業所

▷日本電信電話㈱豊中支店(豊中) ▷高槻赤十字病院(高槻) ▷岡野綿業㈱(貝塚) ▷医療法人徳洲会野崎病院(大東) ▷タナベウィルテック㈱枚方工場(枚方寝屋川) ▷㈱ヴァイオレット(枚方寝屋川)

■優良危険物取扱者

▷原延好(大阪印刷インキ製造㈱柏原工場) ▷立石正和(㈱NTN河内製作所)

■特別功労者

▷大屋清友(池田) ▷門田博(摂津) ▷五味資昭(岸和田)

■危険物安全管理論文優秀賞

▷大山忠治郎・田中伸幸(住友電気工業㈱大阪製作所)

平成5年度(財)大阪府危険物安全協会

年次大会開催

6月18日 於KKRホテル大阪

財大阪府危険物安全協会では、平成5年度年次大会を6月18日(金)、会員約160名出席のもと、KKRホテル大阪において開催した。

本年度年次大会は、大阪府危険物安全大会終了後、会場を14階「オリオンの間」に移し4時10分より開催のはこびとなった。大会は本協会鴻野理事長の開会の挨拶に始まり前大阪府生活文化部長津村明子氏以下8名に功労役員記念品の贈呈、安藤消防庁危険物規制課長、藤井大阪府文化部長の挨拶の後、懇親会に移行し、終始なごやかな雰囲気の中、6時すぎに年次大会を終了した。

研究論文入選作決まる

平成5年度 優秀賞は大山・田中氏に

(財大阪府危険物安全協会では、「第13回危険物安全管理に関する論文」を募集していたが、このほど入賞作品が決定した。今回の募集には府下の各危険物事業所から23点の作品の応募があり、慎重に審査の結果、優秀賞に大山・田中氏(連名)、優良賞に味村、佐藤氏、佳作として上田、山崎、高崎氏がそれぞれ入選した。

◎第1部 製造、取扱い部門

〈優良賞〉

・「ゼロ災害をめざして」

味村 恭二(宇都興産㈱堺工場)

・「危険物安全管理体制の整備とその概要」

佐藤 敦俊(東洋インキ製造㈱寝屋川工場)

〈佳作〉

・「危険物の安全管理」

上田 隆(大阪石油化学㈱泉北工業所)

・「危険物工場の設備災害の防止について」

山崎 義友(大日本インキ化学工業㈱吹田工場)

◎第2部 貯蔵、流通、販売部門

〈佳作〉

・「事故体験記録」

高崎 義二(大阪ローリー運輪㈱)

◎第3部 その他の部門

〈優秀賞〉

・「危険物の安全管理について」

大山忠治郎・田中 伸幸

(住友電気工業㈱大阪製作所)

ヤマト消火器株式会社が社名を変更し、

ヤマトフロテック株式会社として、

大きく、はばたいています。

今後ともよろしくお願いたします。



ヤマトフロテック株式会社

東京本社 〒108 東京都港区白金台5-17-2 TEL.(03)446-7151(代)
本 社 〒537 大阪府東成区深江北2-1-10 TEL.(06)976-0701(代)

■営業品目■ ビル防火設備/プラント防火設備/選粒・集報設備/家庭用防災機器/各種防災機器/各種消火器
名古屋・札幌・仙台・新潟・大宮・八王子・千葉・横浜・静岡・富山・神戸・尾道・広島・松山・福岡・鹿児島/大阪工場

危険物施設の 許可申請書類の記載要領

(第11回)

大阪市消防局
危険物研究分科会

4 許可申請書に添付する図面及び書類の作成要領

設置許可申請書には、危規則第4条の定めにより、又、変更許可申請書には、危規則第5条の定めにより図面及び書類を添付しなければならない。その作成要領は次によること。また添付する図面及び書類の枚数が多い場合は頁番号を付けること。なお、変更許可申請については、必要に応じて変更前と変更後の図面を添付すること。

(1) 危険物の性状を示す書類

危険物の性状を示す次のいずれかの書類を添付すること。ただし、当該製造所等において既に許可を受けている危険物については、危険物の性状を示す書類の添付は省略することができること。

ア 「確認試験の結果に基づく危険物の判定について」(通知)(平成5年3月24日付消防危第21号消防庁危険物規制課長出)に基づく確認試験結果報告書のうち必要なもの。

イ 危険物保安技術協会(KHK)が発行した「危険物データベース登録確認書」(写しを含む)。

(2) 付近見取図、保安距離図

ア 製造所等の設置申請地(事業所)が判る付近街区の

地図を添付し、付近の著名な目標(公共施設、公道、橋、鉄道等)を記載し、申請地を赤枠で囲う等により明示すること。

イ 保安距離を必要とする製造所、一般取扱所、屋内貯蔵所、屋外タンク貯蔵所及び屋外貯蔵所については、危政令第9条第1項第1号の保安対象物(住居、学校、病院、高圧ガス施設、特別高圧架空電線等)との距離が、又、地下タンク貯蔵所並びに専用タンク及び廃油タンク等を保有する給油取扱所については、当該地下貯蔵タンクと地下鉄、地下トンネル等との距離が判る図面を添付すること。

ウ 既に保安距離について危政令第9条ただし書き及び危政令第23条の適用を受けている製造所等についてはその許可年月日番号及び条件等を記載すること。

(3) 敷地内配置図

事業所内の建築物その他の工作物の配置が判る図面を添付し、申請する製造所等は赤枠で囲う等により明示すること。また、引火点を有する液体の屋外タンク貯蔵所については、敷地の境界線から屋外貯蔵タンクの側板までの距離(敷地内距離)を記載すること。

(4) 保有空地図

ア 保有空地を必要とする製造所、一般取扱所、屋内貯蔵所、屋外タンク貯蔵所及び屋外貯蔵所においては、保有しなければならない空地の幅及び隣接する製造所等との距離が判る図面を添付すること。また、既に保有空地について危政令第23条の適用を受けている製造所等については、その許可年月日番号及び条件等を記載すること。

イ 保有空地の距離は、製造所等の建築物又は工作物の先端(屋外タンク貯蔵所においては、屋外貯蔵タンクの側板)からの距離とすること。ただし、外壁から差し出した軒又はひさしで、その水平距離が30センチメートル未満のものにおいては、当該外壁からの距離と



HATSUTA

株式会社 初田製作所
大阪本社/〒573 大阪府枚方市堀田田3-5 TEL.(0720)55-1281/10
東京本社/〒105 東京都港区芝大門2丁目9-7 TEL.(03)3434-4841

原点はロスフリーベンションです。



頑固な夢がある。
そこに
ある。

することができること。また、屋外施設のうち側溝等で区画されている場合は、当該側溝等の外側からの距離とすること。

(5) 建築関係図書

建築物及び工作物の構造が判る次の事項を主眼とした平面図、立面図、断面図及び詳細図を添付すること。なお、重複する図面は整理し、構造について技術上の基準に適合することを明確にするための必要な図面のみとすること。

ア 建築面積、延べ面積、階層（作業ステージ等も記載すること。）及び高さを記載すること。イ 主要構造部（壁、柱、床、はり、階段、屋根、窓及び出入口）の位置、構造及び寸法を記載すること。

ウ 延焼のおそれのある外壁及び当該部分に設ける出入口等の構造について技術上の基準がある製造所、一般取扱所、屋内貯蔵所及び販売取扱所においては、延焼のおそれのある外壁部分を明示すること。

(6) 設備機器一覧表、同配置図

ア 製造所等に設ける全般の設備機器について、その位置及び相互関係が判る平面図、立面図等を添付すること。

イ 危険物取扱機器と一般機器（非危険物取扱機器）は色別等により明らかにすること。

ウ 設備機器には設備機器一覧表の番号と同一の番号を付すこと。

(7) フローシート、配管図

ア フローシートは製造所等における工程が判るように、又、配管図は危険物の流れが判るようにした図面を添付すること。

イ フロシート及び配管は系統図、平面図、立面図等で表わし、配管の口径、材質及び反応釜その他の危険物取扱機器、通気管先端、安全弁吹出口等の位置を記載し、配管は記号、色別等により取り扱う危険物の種類を明らかにすること。

危険物の事故例

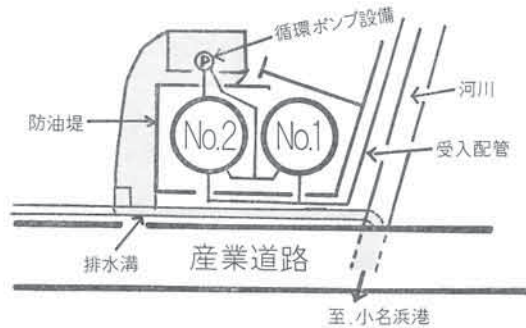
附属ポンプ設備の修理中

クレオソート油 13.5 kl 流出事故発生

福島県内の屋外タンク貯蔵所において、循環ポンプのストレーナー部分を修理中、貯蔵していたクレオソート油約 13.5 kl（推定）が流出、河川から海へと拡散する事故が発生した。

〔事故の概要〕

屋外タンク貯蔵所（No. 2 タンク：容量 1,500 kl）のクレオソート油と新たに同タンクに入れたクレオソート油との均質化を図るため、第 1 貯蔵タンク付属の循環ポンプ設



事故のあった屋外タンク付近見取図

備により循環、混合させていたところ、当該循環ポンプ設備のストレーナー（修理中）からクレオソート油 13.5 kl が漏えいし、ポンプヤードの囲い（高さ 15 cm）を越えて構内に流出し、更に排水溝を経て事業所外の河川、海へと拡散した。



暮らしに安心と安全をお届けする

- 屋内外消火栓設備
- スプリンクラー設備
- ドレンチャージャー設備
- 泡消火設備
- ガス消火設備
- 粉末消火設備
- 自動火災報知設備
- 避難設備

創業 30 年の実績と経験で信頼いただく
防災のことならサンワにお任せください

あらゆる消防設備・設計・施工・保守・点検

株式会社 三和商会

本社 大阪市西区京町堀 2 丁目 1 番 17 号
〒 550 電話 (06) 443-2456 (代)

平野営業所 大阪市平野区長吉出戸 2 丁目 4 番 6 号
〒 547 電話 (06) 707-3341



事故当日の作業状況は次のとおりであった。

- ① 漏えいしたストレーナーは金網の目詰まりのため修理中で、循環ポンプを停止し、前・後弁を閉止して金網を取り外した。その後バイパスラインの弁を開いて、循環ポンプを起動したが、この一連の作業に約20分
- ② 当日の気象状況は、曇り、北北西の風2.1m/s、気温6.1℃
- ③ 貯蔵していたクレオソート油は、凝固点が10℃で、タンク本体及び配管系の蒸気による加温範囲は40℃～60℃

〔問題点及び対策〕

事故原因としては、ストレーナーから金網を取り外した後、前・後弁の閉止を確認して、バイパスラインの弁を開いたが、前・後弁の閉止時にクレオソート油が凝固して前弁の完全な閉止が妨げられていたことに気づかなかったため、循環再開後の加温に伴い、凝固していたクレオソート油が徐々に溶解し、修理中のストレーナーの半開状態の部分から漏えいに至ったものと考えられる。

また、この事故の場合、ストレーナーの取替えや修理のためのバイパス配管が設けられていたとはいえ、循環ラインには危険物が満たされ、修理中にポンプの循環運転を継続すること及び低温により凝固する貯蔵油の特性を考慮すれば、修理部分と運転稼働部分との確実な遮断の確認・点検が不可欠であったといえる。

一般に工事や修理は、通常の操業や定常運転での管理・監視体制等が十分に行われている時とは異なり、作業現場の十分な把握は困難である。したがって、通常を超える保安体制の確保が必要で事前に綿密な作業計画を作成し、関係者に周知しておくことが重要である。

(財全国危険物安全協会提供)

危険物の安全管理に関する

シンポジウム開催される

6月7日(月)、於大阪科学技術センター

6月7日(月)、大阪科学技術センターに於いて、大阪市消防局主催、大阪市危険物安全協会並びに財大阪消防振興協会協賛のもと「危険物の安全管理に関するシンポジウム」が開催された。

このシンポジウムは、全国危険物安全週間の行事として行なわれたもので、約350名の関係者が参加、13時30分新堂大阪市消防局長の開会の挨拶につづき、平野敏右東京大学教授による基調講演「危険物の安全管理——ヒューマンエラーと自主保安——」が行なわれた。

シンポジウムは、コーディネイターとして三村和男氏(滋賀職業能力開発短期大学講師)、パネラーとして平野敏右氏(東京大学反応化学科教授)、石田義夫氏(元旭化成工業株式会社環境衛生部長)、森本昭彦氏(荒川化学工業株式会社生産技術部長)、南川侑磁氏(住友化学工業株式会社大阪工場副工場長)、吉田清治氏(大阪市消防局予防部長)により開催された。終始熱心な討論が行なわれ、また会場より質問も飛び出したりするなど、充実かつ盛會裡に、16時30分終了した。

〈訃報 本会副理事長下条信治氏死去〉


本協会副理事長下条信治氏は、かねてご療養中のところ、ご養生かなわず、平成5年5月31日近大病院においてご逝去された。氏のご存命中は、当会理事、副理事長として、本会発展に大きく寄与された。

ここに、謹んでご哀悼の意を表するとともに、ご冥福をお祈り申し上げます。

MORITA
森田ポンプ株式会社

本社 〒544 大阪市生野区小路東5丁目5番20号 TEL.06(758)9723

MORITAが誇る
先進の技術を駆使した
ツインジェット推進ポンプ搭載の
小型消防救助艇



平成5年度 (7月～11月期)

保安講習の受講について

危険物取扱者保安講習は、消防法第13条の23で定められた義務講習である。

危険物製造所等(ガソリンスタンド、タンクローリー等の危険物施設)で危険物の取扱いに従事する危険物取扱者(保安監督者を含む)は、定められた期限内にこの講習を受講しなければならない。

受講期限は3年以内

受講期限は、原則として、資格を取得した日、又は保安講習を受講した日から3年以内に受講しなければならない。

受講義務者が期限内に受講しないときは、免除の返納が命ぜられることがある。

また、上記以外の危険物取扱者も受講することができ、他府県で交付された免状所有者も、大阪府で受講することができる。

大阪府下における講習は次の業種区分に分けて開催するので、原則として区分別講習を受講されたい。

- ① 化学工場関係
- ② コンビナート関係

- ③ 給油取扱所関係
- ④ タンクローリー関係
- ⑤ その他・一般

平成5年度、9月～11月の予定は別掲のとおりで、12月～6年2月期の予定は、大阪市内8会場、東大阪2会場、堺、茨木、吹田、守口、羽曳野各1会場と他期と比べて少ないので、注意されたい。

受講手続の要領について

- ① 受講予約の申込書(指定の往復ハガキ)に希望する会場(第1希望から第4希望まで)を記入して、郵送して下さい。ただし、1事業所において、受講者が複数のおときは、(受講日が異なる場合でも)封筒で一括して、送付下さい。そのときは、返信用角封筒(切手貼付)を同封のこと。
- ② 後日、受講申請日、申請場所、講習日等を指定して、返信ハガキで、本人へ通知します。(通知はおおむね受講日の2～3週間位前になりますのでご了承下さい)
- ③ 指定された申請日に、申請場所で、申請書(返信ハガキ裏面)に受講手数料(4,700円の大府府証紙)を貼付して、申請して下さい。(証紙は申請場所で発売)申請書が受理されると、受講券及びテキストを交付します。
- ④ 申請書受付後は、いかなる理由があっても手数料、提出書類は一切返却いたしません。
- ⑤ なお、講習時間は各会場共3時間です。(開講時間は、講習会場により若干異なります。)

全国危険物安全運動推進キャンペーン標語

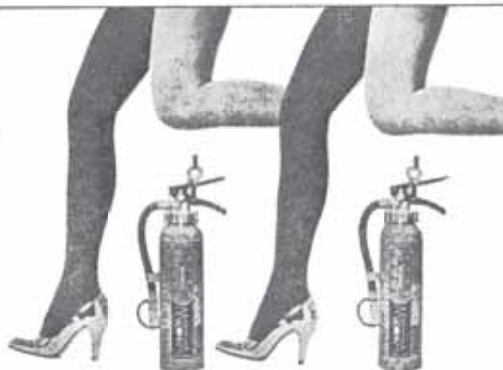
“危険物 その時その場が 正念場”

安全が見える窓つき またひとつ超えました。

安心小窓がついた
その場の消火器
MADONNA
火災初見賞金(最高20万円まで)つき

株式会社 島田ポンプ

本社/〒544 大阪市生野区小路東5-5-20 Tel(06)751-1351(代)
営業所/東京・大阪・名古屋・仙台・福岡・高崎
静岡・富山・広島・松山・札幌・旭川



平成5年度(6月～11月)保安講習日程

◇化学工場関係(3会場)

回数	開催日時(予定)	会場
13	7月14日(水)午前	大阪府商工会館 大阪市
15	7月15日(木)午後	大阪府商工会館 大阪市
51	11月1日(月)午後	大阪府商工会館 大阪市

◇大阪北港コンビナート関係(1会場)

50	10月29日(金)午後	此花会館 大阪市
----	-------------	----------

◇給油取扱所関係(7会場)

6	7月2日(金)午後	堺市民会館 堺市
10	7月9日(金)午後	大阪府商工会館 大阪市
14	7月14日(水)午後	大阪府商工会館 大阪市
19	7月22日(木)午後	大阪府商工会館 大阪市
43	10月21日(木)午後	*摂津市消防本部 摂津市

◇タンクローリー関係(4会場)

24	9月11日(土)午後	大阪府トラック総合会館 大阪市
27	9月25日(土)午後	大阪府トラック総合会館 大阪市
37	10月14日(木)夜	*臨海センタービル 堺市
45	10月23日(土)午後	*臨海センタービル 堺市

◇その他・一般(32会場)

7	7月7日(水)午後	大阪府商工会館 大阪市
8	7月8日(木)午後	大阪府商工会館 大阪市
9	7月9日(金)午前	大阪府商工会館 大阪市
11	7月12日(月)午後	大阪府商工会館 大阪市
12	7月13日(火)午後	泉大津市民会館 泉大津市
16	7月16日(金)午後	大阪府商工会館 大阪市
17	7月19日(月)午後	大阪府商工会館 大阪市
18	7月21日(水)午後	大阪府商工会館 大阪市
20	7月23日(金)午後	大阪府商工会館 大阪市
21	7月26日(月)午後	堺市民会館 堺市

22	7月29日(木)午前	貝塚市福祉会館 貝塚市
23	7月29日(木)午後	貝塚市福祉会館 貝塚市
28	9月28日(火)午後	豊中市民会館 豊中市
31	10月4日(月)午前	大阪府商工会館 大阪市
32	10月4日(月)午後	大阪府商工会館 大阪市
33	10月5日(火)午後	大阪府商工会館 大阪市
35	10月8日(金)午後	大阪府商工会館 大阪市
38	10月15日(金)午後	*八尾市消防本部 八尾市
39	10月19日(火)午後	和泉市立解放総合センター 和泉市
40	10月20日(水)午前	枚方・北河内府民センター 枚方市
41	10月20日(水)午後	枚方・北河内府民センター 枚方市
42	10月21日(木)午前	*摂津市消防本部 摂津市
44	10月22日(金)午後	大東市消防本部 大東市
46	10月25日(月)午後	茨木市商工会議所 茨木市
47	10月26日(火)午後	高槻市消防本部 高槻市
48	10月27日(水)午後	高槻市消防本部 高槻市
52	11月2日(火)午後	*堺市民会館 堺市
54	11月8日(月)午後	大阪府商工会館 大阪市
55	11月9日(火)午後	枚方・北河内府民センター 枚方市
56	11月10日(水)午後	吹田メシシアター 吹田市

注1 講義時間は3時間です。午前の部、午後の部共それぞれ開講時間は、受講票に記載してあります。(講習会場によって若干異なります。)

注2 会場欄中*印の会場は駐車可。(ただし、堺市民会館は有料。)

平成5年度(12月～6年2月)の予定は次のとおり。
 ・大阪市内 8会場(うち「化学工場関係」は3会場
 「コンビナート関係」は1会場)
 ・東大阪 2会場
 ・堺、吹田、守口、羽曳野、茨木 各1会場